

女性視点で考える、健康づくり

町では、女性の声を町政に反映することを目的にした「長島町女性の声を聴く101の会」を11月15日、町開発総合センターで開催し、各地区や各種団体から選出された計58人の女性と川添町長をはじめ、町職員と意見交換を行いました。

会では、9グループに分かれて「健康づくり」をテーマに議論し、町への要望や提言を集約した後代表者が発表しました。女性ならではの意見も多く出され、貴重な機会となりました。



↑あいさつする川添町長

◇町総合町民体育館の健康器具を日中も使わせてほしい。

「回答」現時点で町民体育館には職員が常駐していないため、昼間の開放は器具の取り扱い方法や安全面が確保できないので難しい状況。総合運動公園が完成すると体育館にも職員の配置を予定しているので、それまではご了承ください。

◇体育館での運動中は、小さい子どもを見守る人がいない。子どもが遊べるキッズスペースを設けることができないか。

「回答」キッズスペースを設けると、子どもを見守る職員が必要。職員配置やスペースの確保などで、設置は難しい。

◇体育館の使用予約は役場への電話が必要で、使用状況の確認もしなければならぬので不便。体育館に直接予約できるようにならないか。体育館予約状況の掲示を役場玄関や体育館玄関にしてもらえないか。

「回答」町内全ての体育施設を教育委員会社会教育課で一括管理しているので、今後も社会教育課で予約を受け付ける。

◇各地域に子どもが運動でき、遊具も設置されてある公園があればよいのだが。

「回答」現在、既存の公園にトイレット遊具の整備を進めている。新たな遊具施設の要望については、費用対効果を調査する必要がある。設置後の維持管理や安全性確保の観点から、慎重に検討したい。

◇町民の健康増進のために室内プールや温水プールを造ってもらえないか。

「回答」B&Gプールが老朽化のため改修を計画している。改修では、温水プールや歩行浴ができる温泉の併設も予定している。

◇公園に大人も使える健康遊具を設置してもらえないか。

「回答」大人と子どもの体格差から、大人用の健康遊具は子どもにも利用には適さない。子どもに誤った利用で事故を防ぐために、子ども用遊具と離れたところに新たな設置場所を確保する必要がある。安全性と維持管理の面から設置は考えていない。

◇夜にウォーキングできるように外灯を増やしてほしい。

「回答」冬場は日没が早いのでウォーキングをする際は、夜光反射材を着用し、ライトで足元を照らすなど対策をしてもらいたい。防犯灯については、公民館のチャレンジ事業などを活用していただきたい。

◇各公民館にAEDを設置してほしい。

「回答」現在AEDの配置は、既に配置している各小中学校および学校から遠方で救急隊が到着までに時間を要する地域（葛輪、薄井、宮ノ浦、加世堂、田尻、浜渡）の消防団車両格納庫に配置している。獅子島については、島内4地域の消防団格納庫に配置している。各公民館となると数も膨大で維持管理に係る経費もあることから、今後は精査しながら配置を進めたい。

◇現在ある町のイベントは、町外のかたへ向けてのイベントである。町内のかたが参加できるような健康イベントを考えてもらえないか。

「回答」トライジョギング、す

いせんウォーク、壮年ミニバレー大会、各公民館対抗スポーツ大会など教育委員会で計画しているイベントは全て町民の皆さんの健康増進や体力向上を目的としたイベントなので、今後も参加してほしい。

◇長島には、きれいな長島八景があるので、八景を活用した親子で参加できるイベントを企画できないか。

「回答」既存のウォーキング大会やジョギング大会は本町の素晴らしい景観や季節の花ばななどに触れられるイベントなので、ぜひ親子で参加していただきたい。八景の活用については、既存のイベントも含めて検討したい。

◇長島元氣GOGO！体操を時間帯を決めて防災無線で流せば、体操する人が多いのではないか。

「回答」町民の体操への認識と周知が高まったと思われるが、防災無線での放送は検討していきたい。一方で、現在の定時・時報放送も意見が寄せられるので、これらを含めて今後の防災無線について検討を進めていきたい。

◇認知症予防になる活動やレクレーションを指導してほしい。

「回答」認知症に関する学習の機会「認知症サポーター養成講

座」や各老人クラブ、サロンなどを対象とした健康教育の中で伝えているところである。

◇昼間は時間がとれないので、夜に体操教室やヨガ教室を集落ごとに無料で開講してもらえないか。

「回答」町が推奨している介護予防に関する体操教室は無料で、夜間に開催できるよう調整が可能。ヨガ教室は現在のところ実施しておらず、今後も町で開催する予定はないため、それぞれで講師を呼び、開催していただきたい。

◇健康に関する講演会が少ない。健康指導を定期的に実施してほしい。



各グループで健康づくりについて協議



Cグループのワークの様子



Aグループの発表



Fグループの発表

を分析して、広報してもらえないか。

「回答」現在、特定健診後の結果説明会で受診率などを報告している。今後も手段を検討し、さまざまな機会でも広報していく予定である。

◇健診や健康に関するイベントに参加することができるようチャーター船での送迎はできないか。

「回答」健診は獅子島を含む各地域で実施している。イベントについては、内容や参加人数などに応じて対応したい。